

A S - 1 3 6 6 G

取 扱 説 明 書

2021 年 05 月 24 日

第 1 . 1 0 版

山 下 シ ス テ ム ズ 株 式 会 社

安全にご使用いただくために

本製品は安全に十分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守って下さい。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。

注意

- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、磁気を帯びた物の近くで保管しないでください。
- 煙や異臭が発生した場合は、直ちに本製品の電源を切り、電源ケーブルも外してください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業を行ってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

製品保証

- 保証期間はご購入後 5 年間です。
- 本製品の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害の責については負いかねます。
- 保証期間中は、保証範囲に従って修理または交換させていただきます。
- 保証期間が過ぎている場合は、ご要望により有償修理させていただきます。ただし、不具合内容によっては修理不可能な場合があります。

以下の場合は保証期間内であっても有償または保証対象外となります。

- 納入後の輸送時の落下衝撃等により生じた故障・破損。
- 取扱説明書または納入仕様書に記載された警告/注意事項に反する取扱による故障・破損。
- 落雷・火災等の天災、災害による故障・破損。異常電圧、周波数等による故障・破損。
- 当社以外での修理または、改造。
- ソフトウェアのバグ・不具合による故障・破損。

はじめに

AS-1366G は Intel Atom E3800 Series SoC を搭載した Mini-ITX サイズのシングルボードコンピュータです。ビデオ(Analog RGB,DVI & LVDS), Gb Ethernet x2, シリアル, パラレル, USB2.0, USB3.0, SATA2, CFast, Audio, TTL レベルの D-I/O ポート(各 8bit)と、豊富なインターフェースを搭載しております。また本製品は、主電源として DC12V と DC24V が使用出来る 2 モデルが用意されています。

本製品は、単一電源駆動, 充実した I/O, 低消費電力といった特長により、幅広い応用が可能な組み込み CPU ボードとなっております。

◆ ◆ ◆ 個別製品名 ◆ ◆ ◆

AS-1366G/E3845(12V)
AS-1366G/E3826(12V)
AS-1366G/E3815(12V)

AS-1366G/E3845(24V)
AS-1366G/E3826(24V)
AS-1366G/E3815(24V)

◆ ◆ ◆ 寸法図 ◆ ◆ ◆

D2400837.PDF AS-1366G 外形寸法図
D2400838.PDF AS-1366G コネクタ寸法図
D2400839.PDF AS-1366G パネル側寸法図

◆ ◆ ◆ 改版履歴 ◆ ◆ ◆

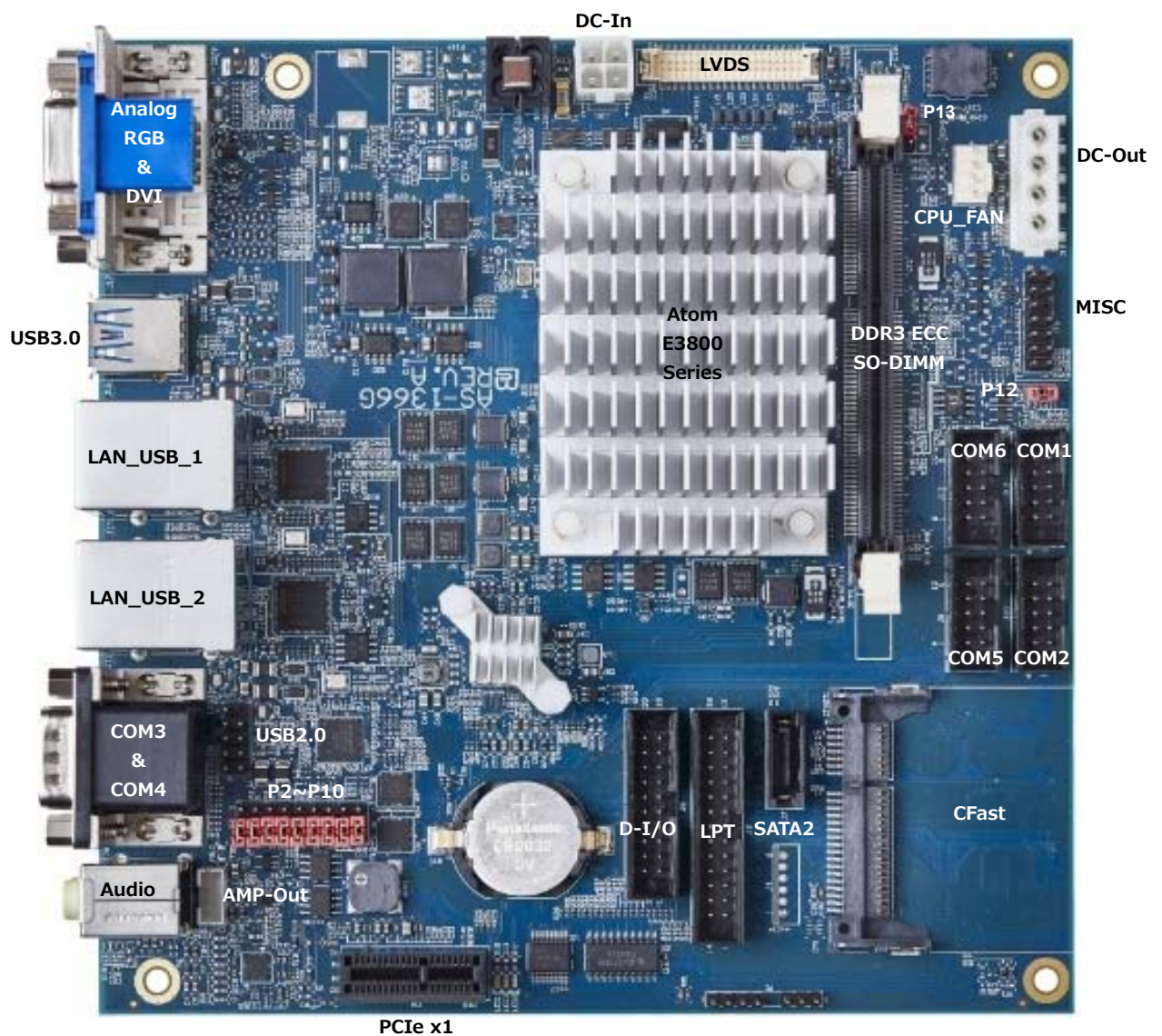
版数	発行日	事由
第 1.00 版	2017.05.11	初版
第 1.10 版	2021.05.24	Rev.B 改版に伴う変更(LAN)

◆ ◆ ◆ 目 次 ◆ ◆ ◆

1	製品仕様4
1-1	AS-1366G レイアウト4
1-2	機能仕様5
1-3	ブロックダイアグラム6
1-4	電源仕様7
1-5	環境仕様7
1-6	構造仕様7
2	コネクタ8
2-1	背面パネルのコネクタ8
2-2	内部のコネクタ10
2-3	ジャンパー設定18
3	System UEFI19
3-1	Main20
3-2	Advanced21
3-3	Security33
3-4	Boot33
3-5	Exit34

1 製品仕様

1-1 AS-1366G レイアウト



1-2 機能仕様

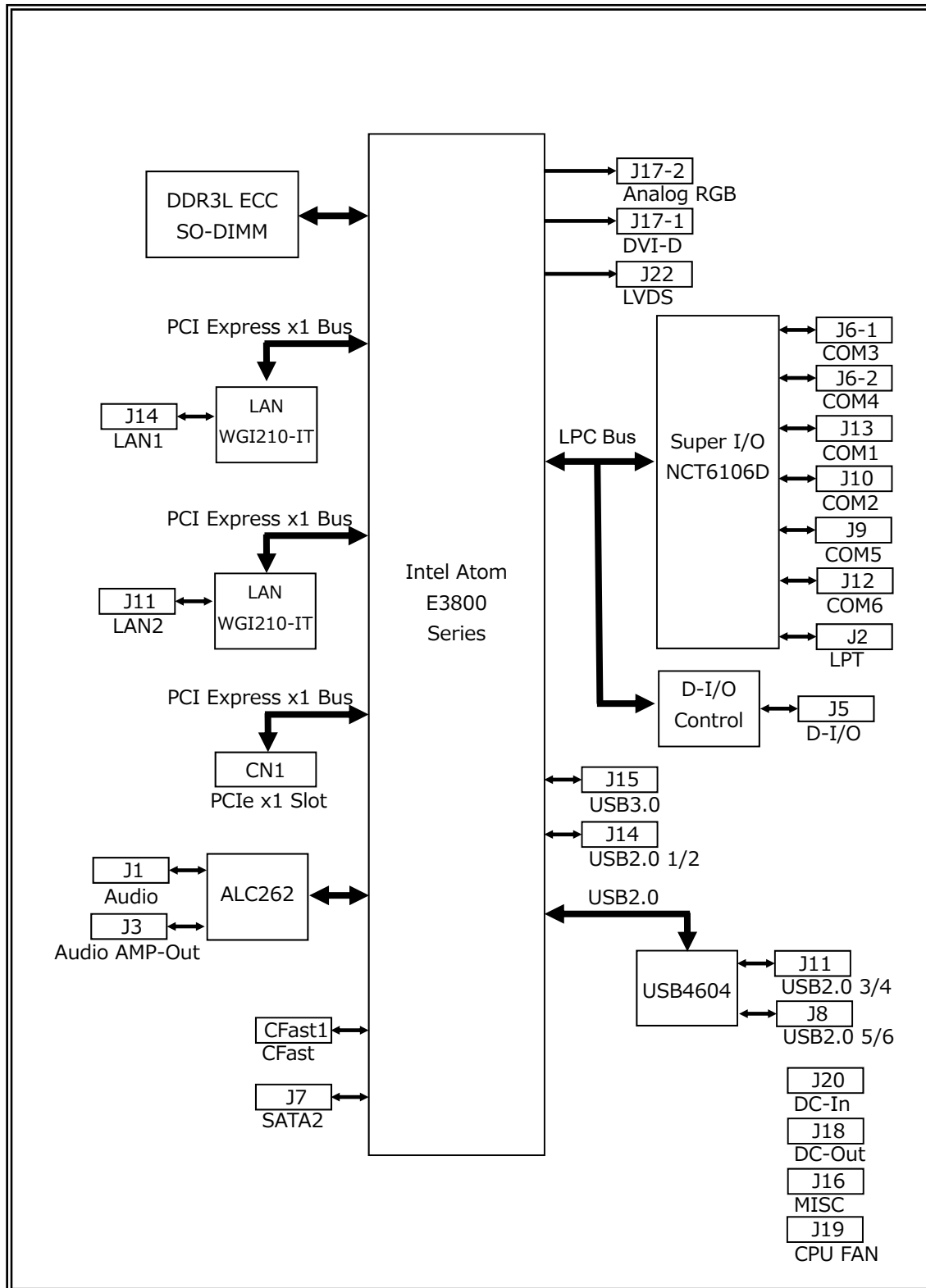
項 目	仕 様	
CPU	Intel Atom E3800 Series	
System Memory	PC3-8500,10600 DDR3L ECC SO-DIMM Max 8GB	
Video I/F	Processor Graphics	Intel HD Graphics (Intel Gen7 Graphics)
	VRAM	Unified Memory
	表示方式(最大解像度)	Analog RGB (1920x1200)
		DVI-D (1920x1200)
		LVDS (1366x768)
Storage I/F	SATA2 3Gbps x1 , CFast x1	
I/O I/F	Super I/O NCT6106D	Serial Port RS232C(422/485*) (Back Panel x2(1*),Header x4)
		Parallel Port x1
		Fan Control
LAN I/F	Intel WGI210-IT	Gigabit Ethernet RJ-45 x2
Audio	Realtek ALC262 Codec	HD Audio Mic In, HP Out, AMP Out
USB	USB3.0 (Back Panel x1) , USB2.0 (Back Panel x4,Header x2)	
汎用入出力ポート	入力	8bit TTL
	出力	8bit TTL
BUS	PCIe x1 BUS	
MISC	Reset Switch, Power Switch	
	Power LED, HDD LED, Beep Out	
RTC & CMOS RAM	MC146818 コンパチブル	
	ボード上のリチウム電池にてバックアップ	

* 切替にて 1Port の使用となります。

Intel Atom E3800 Series

SoC	Frequency	L2 Cache	Core	Graphics Clock	TDP	Memory
E3845	1.91GHz	2MB	4	542-792MHz	10W	DDR3L ECC-1333
E3826	1.46GHz	1MB	2	533-667MHz	7W	DDR3L ECC-1066
E3815	1.46GHz	512KB	1	400MHz	5W	DDR3L ECC-1066

1-3 ブロックダイアグラム



1-4 電源仕様

電源電圧	許容範囲	SoC	消費電流(平均値)	消費電流(瞬間最大)
DC +12V	±10%	E3845	0.89A	1.58A
		E3826	0.83A	1.48A
		E3815	0.81A	1.38A
DC +24V	±5%	E3845	0.56A	1.18A
		E3826	0.50A	0.92A
		E3815	0.46A	0.84A

注 1 AS-1366G は 12V または 24V 電源専用です。

注 2 消費電流は下記条件における実測値です。

Windows7(CFast)ストレステストを実施中の実測値

消費電流に含まれる部材

本体(PC3L-10600 ECC,8GB),CFast(16GB)

USB Keyboard / Mouse

平均消費電流は電源ラインをクランプ電流計にて測定

瞬間最大消費電流は電源ラインに電流プローブにて測定

- ※ 電源ユニットは、装置全体の消費電力を考慮し適切な容量の物をご使用ください。
大容量の電源ユニットの場合、装置全体の消費電力が少ないと電圧が正常に出力されない場合があり、誤動作の原因となる場合があります。
- ※ 電源ケーブルを本製品に接続してから、電源 ON にしてください。
電源 ON 状態にてケーブルを接続すると電圧スパイクが生じ本製品が破損する恐れがあります。

1-5 環境仕様

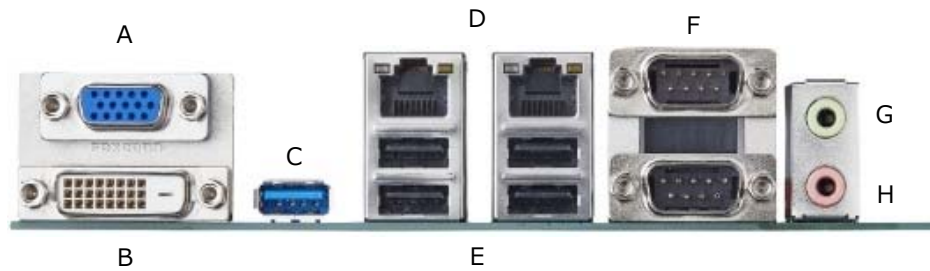
項 目	仕 様
使用温度範囲	0 ～ 60℃：筐体内の放熱対策が施されていること
湿度範囲	20 ～ 80%：結露せぬこと
腐食性ガス等	なきこと

1-6 構造仕様

項目	仕様	
外形寸法	縦寸法	170mm：コネクタ張出部を含まず
	横寸法	170mm：コネクタ張出部を含まず
	高寸法	31.65mm：PCB 上面より COM コネクタ上面
重量	350g 以下（ヒートシンクを含む、メモリモジュールは除く）	
PCB 材質等	FR-4(ULVO)：1.6mm 厚	

2 コネクタ

2-1 背面パネルのコネクタ



A Analog RGBポート(J17-2)

Analog RGB ディスプレイ接続用コネクタです。

B DVIポート(J17-1)

DVI-D ディスプレイ接続用コネクタです。

C USB3.0ポート(J15)

USB デバイス接続用コネクタです。USB3.0/2.0/1.1 仕様をサポートしています。

***USB3.0 動作は xHCI モードで Windows8 以降で使用可能です。**

**Windows7 で USB3.0 として使用するには予め OS にドライバーを組込む等、
通常とは異なる方法で使用が可能です。 通常とは異なる方法についてはお問合せ下さい。**

D RJ-45 LANポート(J11, J14)

LAN 接続用コネクタです。ネットワークを 1000BASE で運用される場合には、エンハンスドカテゴリ5(CAT5e)もしくは、カテゴリ6(CAT6)のケーブルをご使用ください。

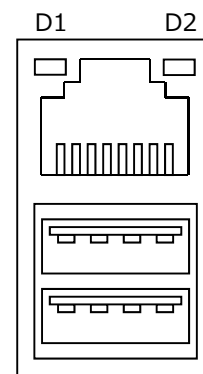
【 LED : D1, D2 について 】

コネクタの上部に配置されている LED : D1, D2 は以下の動作状態を表示しています。

- D1 (橙色) : 1000BASE でリンクされている時に点灯
- (緑色) : 100BASE でリンクされている時に点灯
- (消灯) : 10BASE でリンクされている時。
- D2 (黄色) : アクティブ中に点滅

E USB2.0ポート(J11, J14)

USB デバイス接続用コネクタです。USB2.0/1.1 仕様をサポートしています。



F シリアルポート(J6)

PC 標準シリアルポート(COM3,COM4)です。

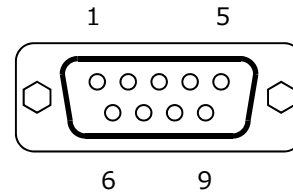
アドレスと割り込みは下記の通りです。

COM3:C80/IRQ5

COM4:C88/IRQ6

シリアルポート コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	DCD	6	DSR
2	RXD	7	RTS
3	TXD	8	CTS
4	DTR	9	RI
5	GND		

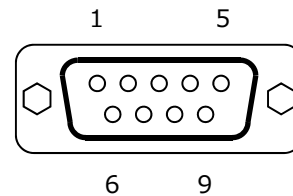


ポート上段の COM4 は RS232C/422/485 セレクタブルです。

後述のジャンパー設定を参照して下さい。

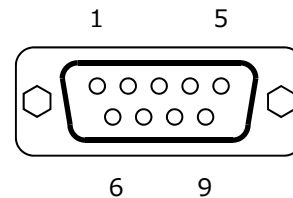
COM4 ポート RS422 コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	TXD-	6	NC
2	TXD+	7	NC
3	RXD+	8	NC
4	RXD-	9	NC
5	GND		



COM4 ポート RS485 コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	TRXD-	6	NC
2	TRXD+	7	NC
3	NC	8	NC
4	NC	9	NC
5	GND		



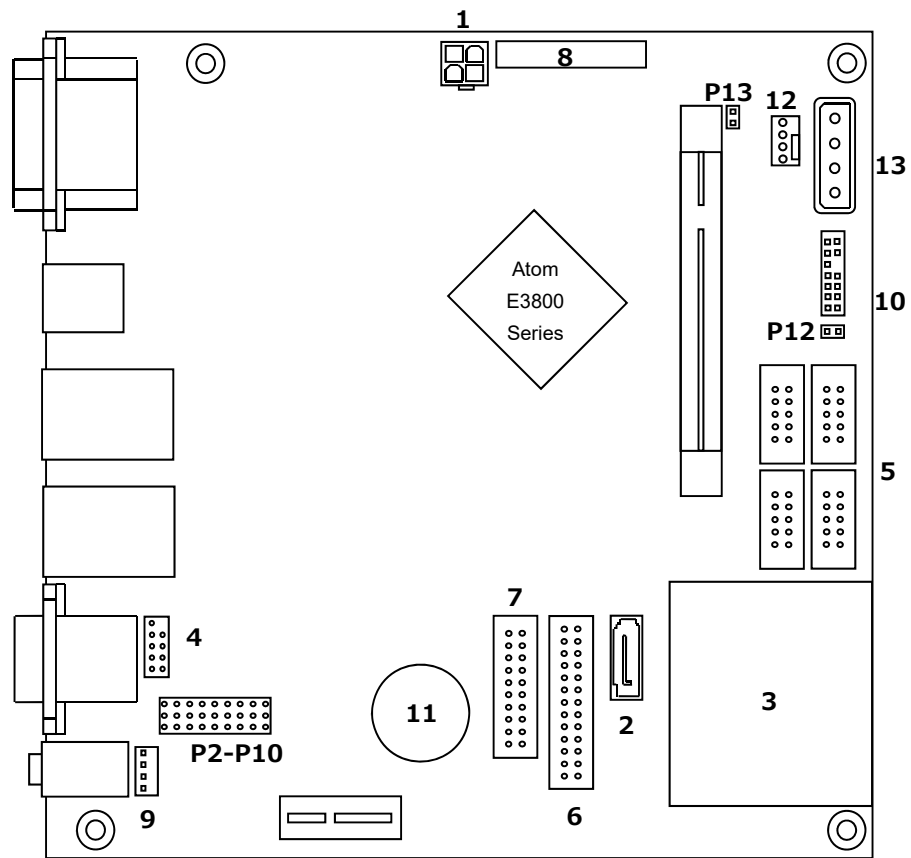
G ヘッドホンアウトジャック(J1-2)

既定値のヘッドホンアウトジャックです。

H マイクインジャック(J1-1)

既定値のマイクインジャックです。

2-2 内部のコネクタ



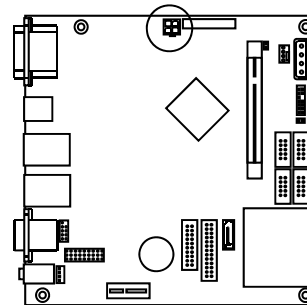
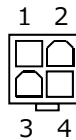
1) DC-IN	7) D-I/O	13) DC-OUT
2) SATA2	8) LVDS	
3) CFast	9) Audio AMP Out	
4) USB	10) MISC	P2-P10 COM4 モード設定
5) COM1/2/5/6	11) BATTERY	P12 起動モード設定
6) LPT	12) CPU FAN	P13 CMOS Clear

1) 電源入力コネクタ(J20)

電源入力コネクタと電源を接続した後、規定範囲電圧を供給してご使用下さい。

電源入力コネクタ&ピン配列

No	信号名
1	GND
2	GND
3	+12V
4	+12V



適合コネクタ

ハウジング : 5557-04R モレックス
コンタクト : 5556TL モレックス
電線 : AWG 18

2) SATA2 コネクタ(J7)

SATA2 接続用コネクタです。ご使用の際は一般的な SATA ケーブルを使用して下さい。

3) CFast カードコネクタ

CFast カード接続コネクタです。システムの SATA に接続されています。

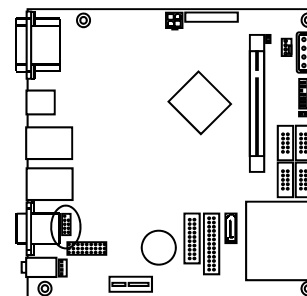
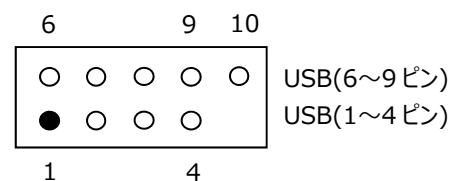
4) USB ヘッド(J8)

USB ヘッドは USB 2.0/1.1 仕様に準拠しています。

USB ヘッドは、オプションのケーブル(USB2-2A110A)により TypeA (2 ポート)に変換する事ができます。

USB ヘッド&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	DC +5V	6	DC +5V
2	USB -	7	USB -
3	USB +	8	USB +
4	GND	9	GND
5	(NC)	10	NC



5) COM コネクタ(J9,J10,J12,J13)

COM コネクタは PC 標準シリアルポート(COM1,2,5,6)です。

10Pin 2.54mm Pitch Box Header で出力されており、オプションのケーブル(2400322)により Dsub 9 ピンに変換することができます。

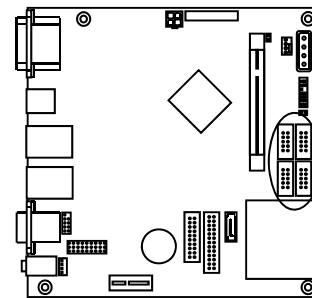
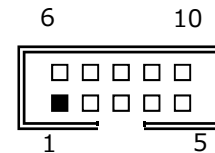
アドレスと割り込みは下記の通りです。

COM1:3F8/IRQ4 COM5:C90/IRQ10

COM2:2F8/IRQ3 COM6:C98/IRQ11

COM コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	DCD	6	DSR
2	RXD	7	RTS
3	TXD	8	CTS
4	DTR	9	RI
5	GND	10	NC



6) LPT コネクタ(J2)

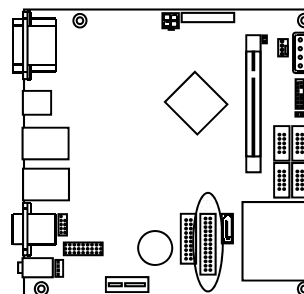
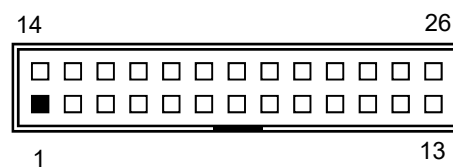
SPP モードに対応したパラレルポートです。

アドレスと割り込みは下記の通りです。

378/IRQ7

LPT コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	STROBE	14	AUTOFD
2	DATA0	15	ERROR
3	DATA1	16	INIT
4	DATA2	17	SLCT_I
5	DATA3	18	GND
6	DATA4	19	GND
7	DATA5	20	GND
8	DATA6	21	GND
9	DATA7	22	GND
10	ACK	23	GND
11	BUSY	24	GND
12	PE	25	GND
13	SLCT	26	NC



7) D-I/O コネクタ(J5)

TTL インターフェースの各 8bit の D-I/O ポートです。

出力信号はボード上にてラッチされています。

入出力ポートは 74LS244 を使用し、8.2K Ω で +5V にプルアップされています。

(74LS244: VOL=0.4V @IOL=16mA)

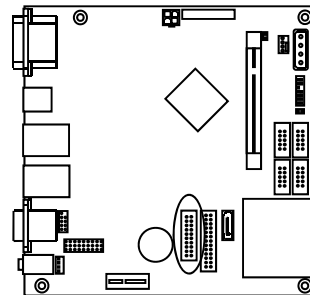
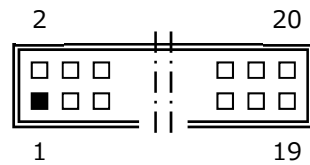
～ D-I/O ポートアドレス ～

入力ポート Din A7～A0 : 01F8h

出力ポート Dout A7～A0 : 01F8h

D-I/O ポート コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	DC +5V	2	DC +5V
3	Din A0	4	Dout A0
5	Din A1	6	Dout A1
7	Din A2	8	Dout A2
9	Din A3	10	Dout A3
11	Din A4	12	Dout A4
13	Din A5	14	Dout A5
15	Din A6	16	Dout A6
17	Din A7	18	Dout A7
19	GND	20	GND

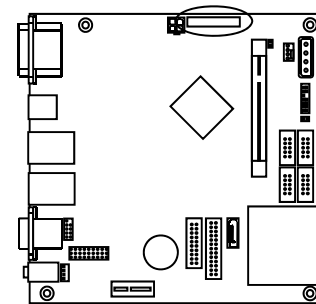
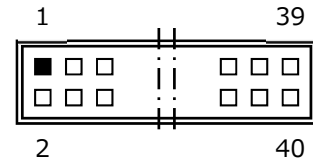


8) LVDS コネクタ(J22)

LVDS の LCD ケーブル接続用コネクタです。

LVDS コネクタ&ピン配列

No	信号名	No	信号名
1	DC +3.3V ※1	2	DC +12V ※2
3	DC +3.3V ※1	4	DC +12V ※2
5	GND	6	DC +5V ※2
7	GND	8	DC +5V ※2
9	LVDS D0-	10	GND
11	LVDS D0+	12	LVDS D3-
13	GND	14	LVDS D3+
15	LVDS D1-	16	GND
17	LVDS D1+	18	GND
19	GND	20	PWM
21	LVDS D2-	22	NC
23	LVDS D2+	24	NC
25	GND	26	GND
27	LVDS CLK-	28	GND
29	LVDS CLK+	30	P.U. 8.2k Ω (12V)
31	GND	32	P.U. 8.2k Ω (12V)
33	P.U. 680 Ω (3.3V)	34	P.U. 8.2k Ω (5V)
35	P.D. 620 Ω (0V)	36	P.U. 8.2k Ω (5V)
37	GND	38	P.D. 1k Ω (GND)
39	GND	40	P.D. 1k Ω (GND)



※1.LCD 用電源

※2.バックライト用電源

適合電線 AWG26～30

適合コネクタ (定格電流 1A)

ハウジング : DF13-40DS-1.25C

ヒロセ電機株式会社

コンタクト : DF13-2630SCFA

ヒロセ電機株式会社

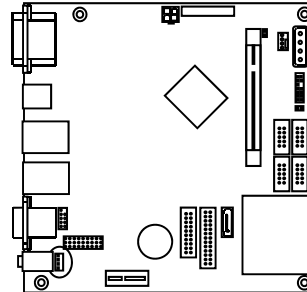
9) Audio AMP Out コネクタ(J3)

AMP-out 接続用コネクタです。

8Ωのスピーカーを接続することによって、ステレオ出力する事が出来ます。

Audio AMP out ステレオ出力(8Ω) コネクタ&ピン配列

No	信号名
1	L+
2	L-
3	R+
4	R-



適合コネクタ

ハウジング : PHR-4 日本圧着端子製造

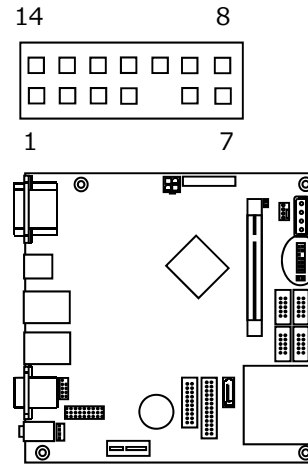
コンタクト : SPH-002T-0.5S 日本圧着端子製造

10) MISCコネクタ(J16)

各種補助端子を統合したコネクタです。

MISCコネクタ&ピン配列

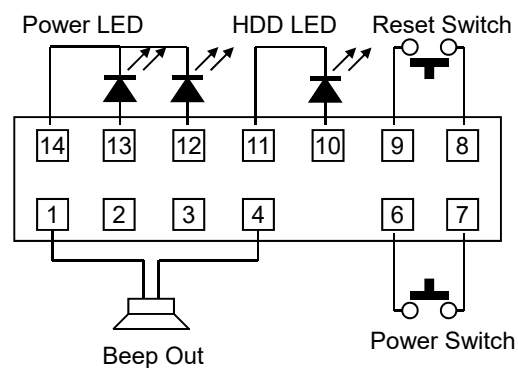
No	信号名	No	信号名
1	Beep Out	14	GND
2	NC	13	Power LED +
3	NC	12	Power LED +
4	+5V	11	HDD LED -
5	(NC)	10	HDD LED +
6	GND	9	GND
7	Power Switch	8	Reset Switch



MISCコネクタ 信号詳細

信号名	詳細
Power LED +	電源 LED : システムに電力が供給されると+から-(GND)に電流が流れます。 *12ピン、13ピンは同じ Power LED+です。
HDD LED +, -	HDD アクセス LED : HDD へのアクセス時、+から-に電流が流れます。
Power Switch	電源の ON/OFF 端子 : この端子を Low(GND, ワンパルス)にする事により電源の ON/OFF が行えます。スイッチはモーメンタリタイプを使用します。
Reset Switch	外部リセット入力 : この端子を Low(GND, ワンパルス)にする事によりシステムをリセットする事ができます。スイッチはモーメンタリタイプを使用します。

MISCコネクタ 参考結線



11) CMOS RAM & RTC バックアップについて

SoC 内に CMOS RAM と RTC を搭載しています。

この CMOS RAM と RTC は、ボード上のリチウム電池によりバックアップされています。

また、使用済み電池は地域の環境規則に従って処理する必要があります。

電池が消耗した場合の動作については保証対象外とさせていただきます。

電池タイプ	コイン型リチウム電池
型式	CR2032
電池容量	220mAh
消費電流	6uA / Typ
計算寿命	$220\text{mA} \div 6\text{uA} \div 24\text{h} \div 365\text{d} \approx 4.19\text{y}$
(計算上の寿命です。保証寿命では有りません。)	

12) CPU FAN コネクタ(J19)

CPU FAN 接続コネクタです。

必要に応じて CPU FAN を接続し CPU を冷却して下さい。

13) 電源出力コネクタ(J18)

ペリフェラル 4pin による電源出力コネクタです。

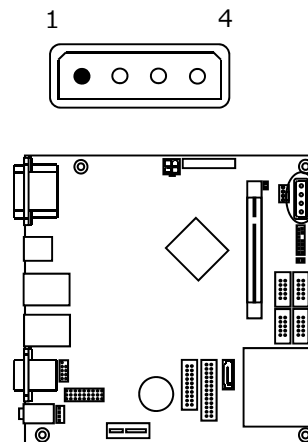
HDD,SSD 等の電源供給が可能です。

供給可能電流は 12V=2A,5V=1.5A までとなります。

上記数値を超える機器の使用は、故障の原因となりますのでご注意ください。

電源出力コネクタ&ピン配列

No	信号名
1	+12V DC
2	GND
3	GND
4	+5V DC



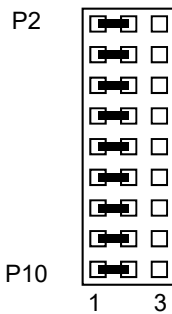
2-3 ジャンパー設定

P2～P10 COM4 の設定

COM4 の通信方式の設定は、ボード上のジャンパー：P2～P10で行います。

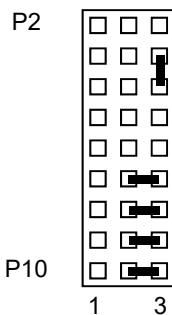
【 RS232C の設定 】

出荷時は、この RS232C の設定です。



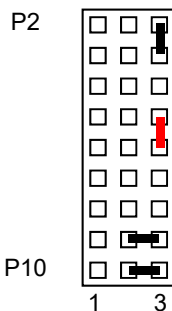
P2	1-2	P7	1-2
P3	1-2	P8	1-2
P4	1-2	P9	1-2
P5	1-2	P10	1-2
P6	1-2		

【 RS422 の設定 】



P2		P7	2-3
P3	3 と P4-3	P8	2-3
P4	3 と P3-3	P9	2-3
P5		P10	2-3
P6			

【 RS485 の設定 】



P2	3 と P3-3	P7	
P3	3 と P2-3	P8	
P4		P9	2-3
P5	*3 と P6-3	P10	2-3
P6	*3 と P5-3		

*終端有りの場合

P12 起動モード設定

P12 ジャンパにより起動モードの切替を行う事が出来ます。

P12 ショートの場合はボードへの電力が供給されると起動します。

P12 オープンの場合はボードへの電力が供給され、MISC コネクタの Power Switch により起動します。

P13 CMOS Clear

以下の操作を行った後、起動してこなくなる場合があります。

・BIOS の設定・変更後

・ハードウェア的な構成を変えた後

上記の理由の他、様々なケースが考えられますが、そういった起動しない問題が発生した場合

CMOS クリアの操作を行って頂くことで現象が改善される場合があります。

3 SYSTEM UEFI

Phoenix SecureCore を搭載しています。

***誤った設定を行うとシステムに悪影響となる場合があります。設定を変更する際は十分注意して下さい。**

【 UEFI(BIOS)設定メニューへの移行 】

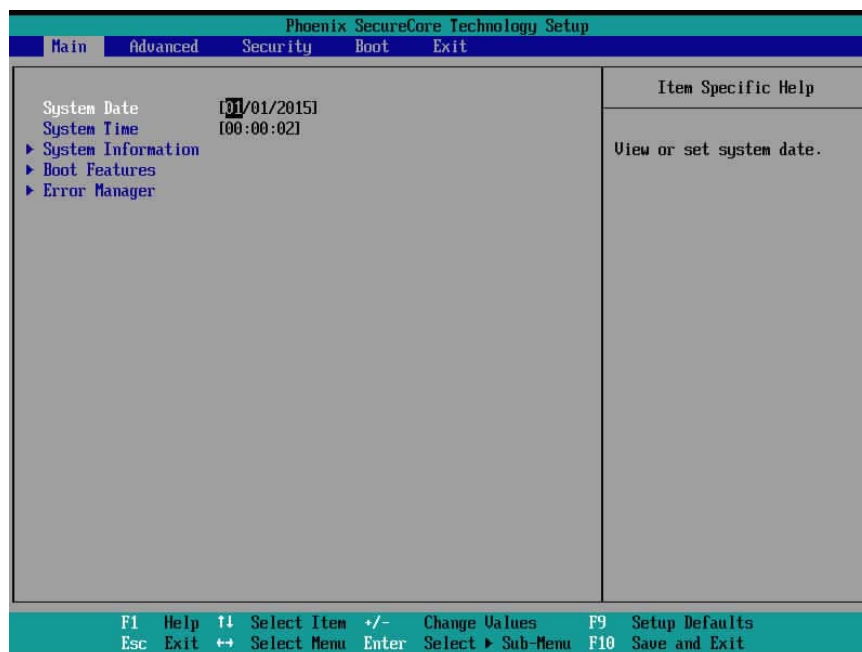
電源投入後下記画面が表示されている間に<F2>キーを押すと設定モードに移行します。

OS が起動してしまった場合は、再起動してやり直して下さい。

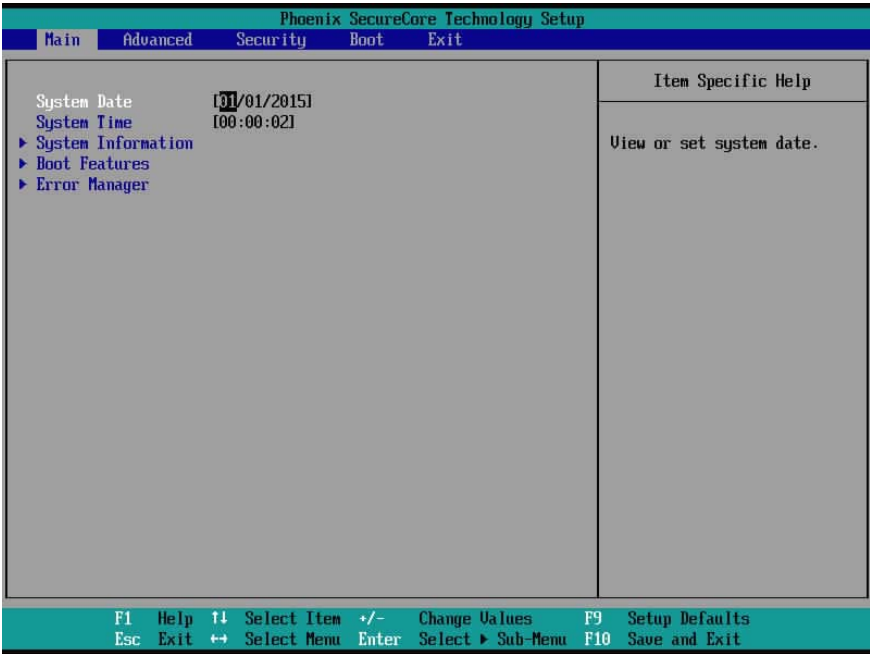
また、<F5>キーでブートデバイスを選択する事ができます。



UEFI(BIOS)の設定モード画面



3-1 UEFI 設定 : Main

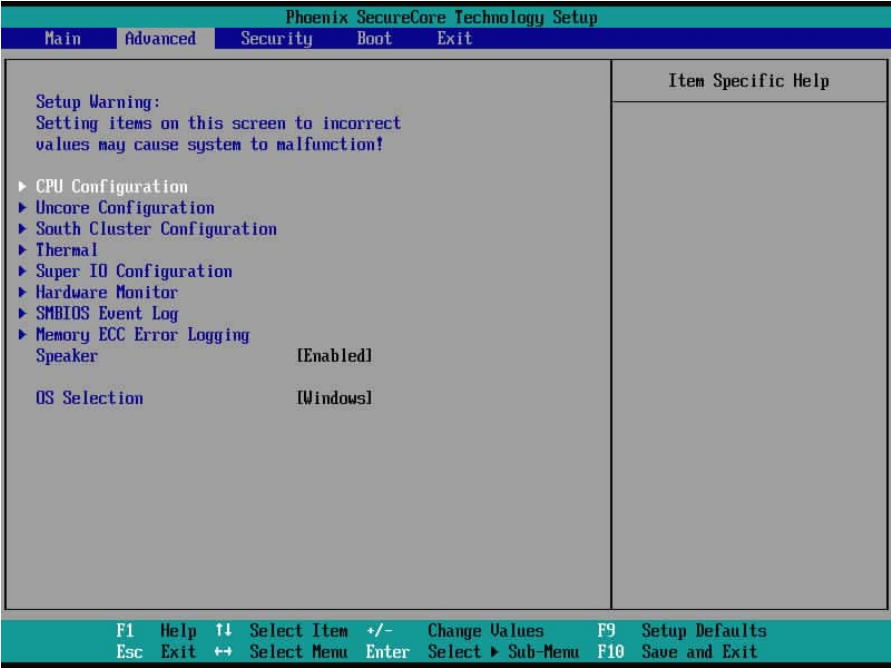


項目	説明
System Date	システムの日付設定をします。
System Time	システムの時刻設定をします。
System Information	システムの状態を確認します。
Boot Features	NumLock や起動画面等の設定をします。
Error Manager	エラーメッセージの確認と消去をします。

Boot Features

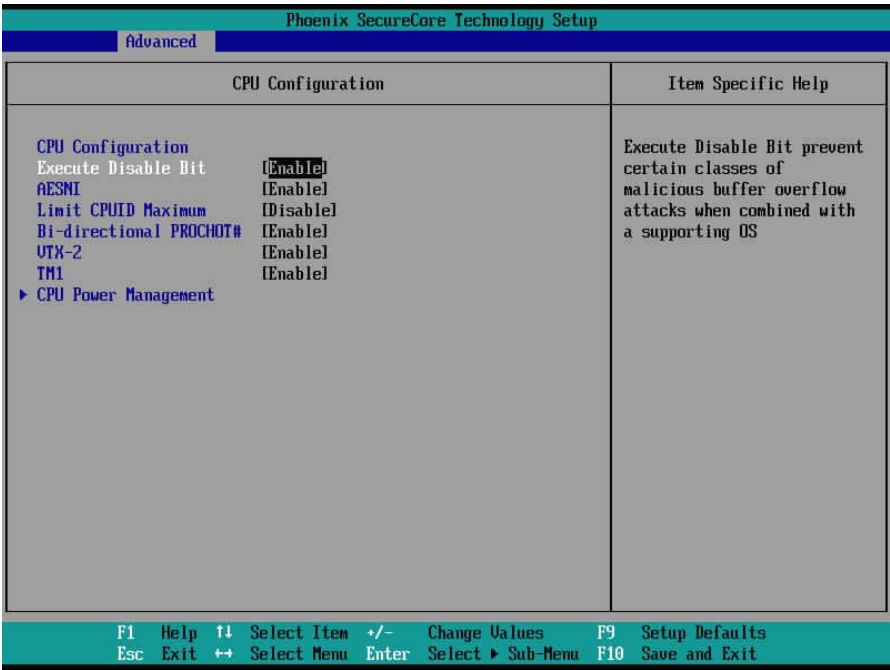
項目	説明
NumLock	NumLock の設定をします。
Quick Boot	自己診断機能を OFF にし起動を早くする設定をします。
Diagnostic Splash Screen	起動時に Splash Screen かポストスクリーンを表示させる設定です。
Diagnostic Summary Screen	起動時にシステムの概要を表示させる設定です。表示後は入力待ちとなります。
UEFI Boot	UEFI モードの設定です。
Legacy Boot	Legacy モードの設定です。本製品は UEFI Boot が優先されます。
Boot in Legacy Video Mode	Legacy モード時の表示設定です。

3-2 UEFI 設定 : Advanced



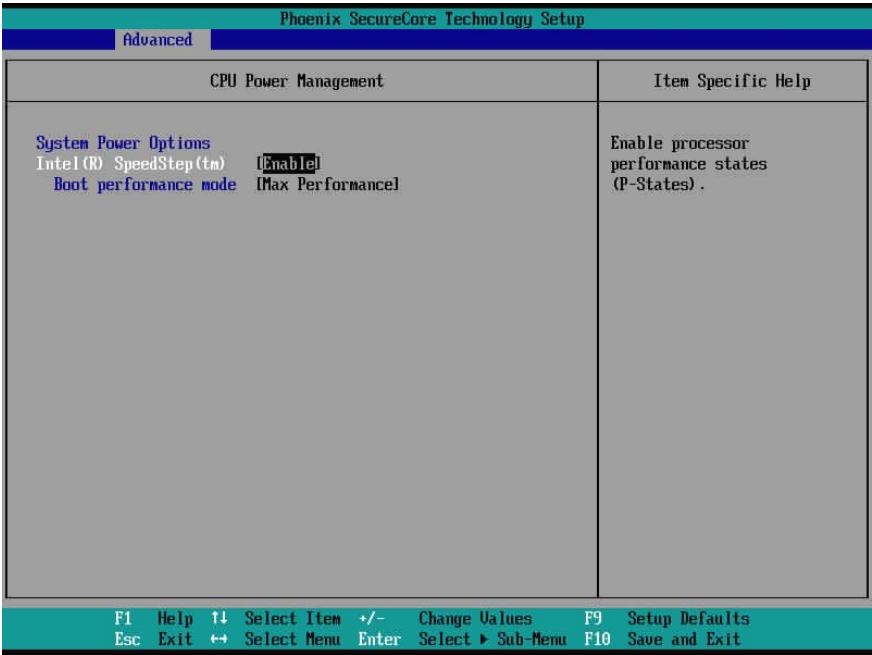
項目	説明
CPU Configuration	この項目にカーソルをあわせて[Enter]を押すとサブメニューの設定画面になります。 詳細は次ページ以降を参照して下さい。
Uncore Configuration	
South Cluster Configuration	
Thermal	
Super IO Configuration	
Hardware Monitor	
SMBIOS Event Log	
Memory ECC Error Logging	
Speaker	Beep 音の設定です。
OS Selection	使用する OS を選択します。

3-2-1 UEFI 設定 : CPU Configuration



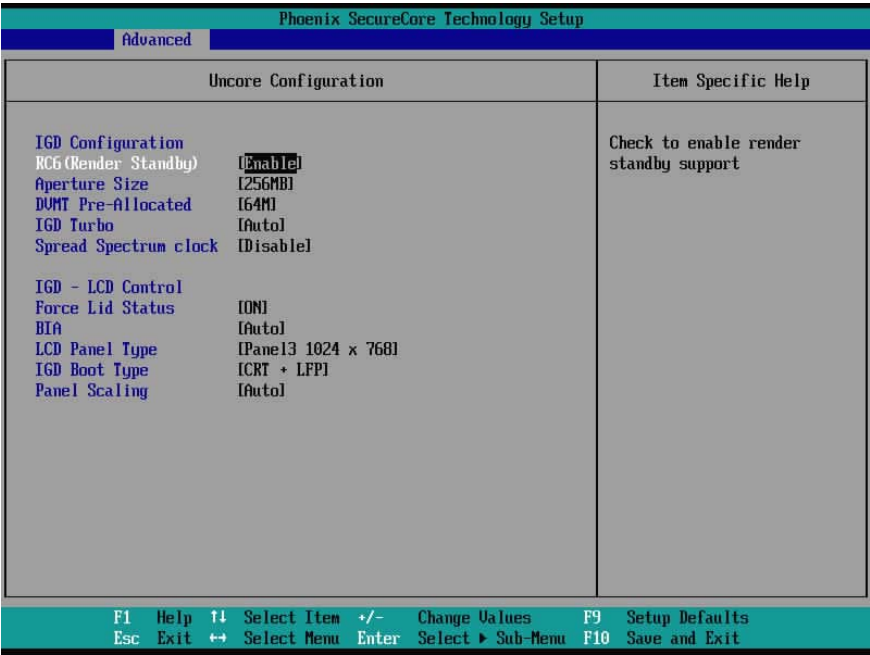
項目	説明
Execute Disable Bit	Execute Disable Bit の設定をします。
AESNI	データ暗号化を高速化する暗号化命令の設定です。
Limit CPUID Maximum	CPUID の戻り値の設定です。
Bi-directional PROCHOT#	サーマルスロットリング設定です。
VTX-2	仮想化支援機能の設定です。
TM1	サーマルスロットリングの設定です。
CPU Power Management	サブメニューの設定画面です。詳細は次ページ以降を参照して下さい。

3-2-1-1 UEFI 設定 : CPU Power Management



項目	説明
Intel(R) SpeedStep™	負荷に応じて動的にクロック・電圧を変える設定です。
Boot performance mode	起動時の CPU クロック周波数の設定をします。

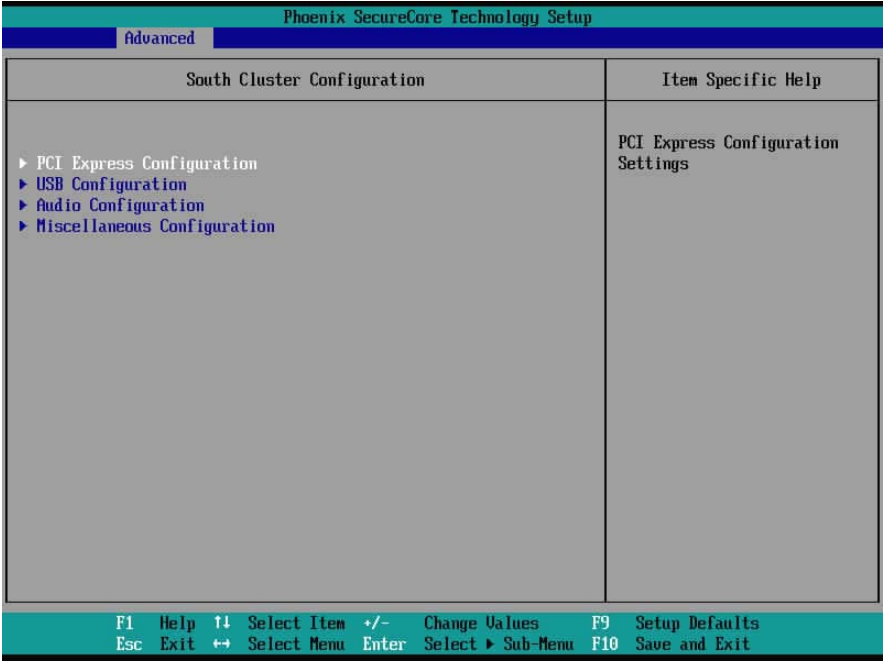
3-2-2 UEFI 設定 : Uncore Configuration



項目	説明
RC6(Render Standby)	CPU 内蔵 GPU の省電力機能の設定です。
Aperture Size	物理メモリから使用する最大メモリ量の設定です。
DVMT Pre-Allocated	動的に確保する最小メモリ量の設定です。
IGD Turbo	負荷に応じて GPU クロックが可変します。E3815 では機能しません。
Spread Spectrum clock	スペクトラム拡散を設定します。
Force Lid Status	LVDS を使用しない場合は[OFF]で使用して下さい。
BIA	Backlight Image Adaptation の設定ですが、本製品では使用しません。
LCD Panel Type	LVDS の解像度を設定します。
IGD Boot Type	起動時に有効にしたいディスプレイデバイスを設定します。
Panel Scaling	LVDS のスケーリングオプションを選択します。

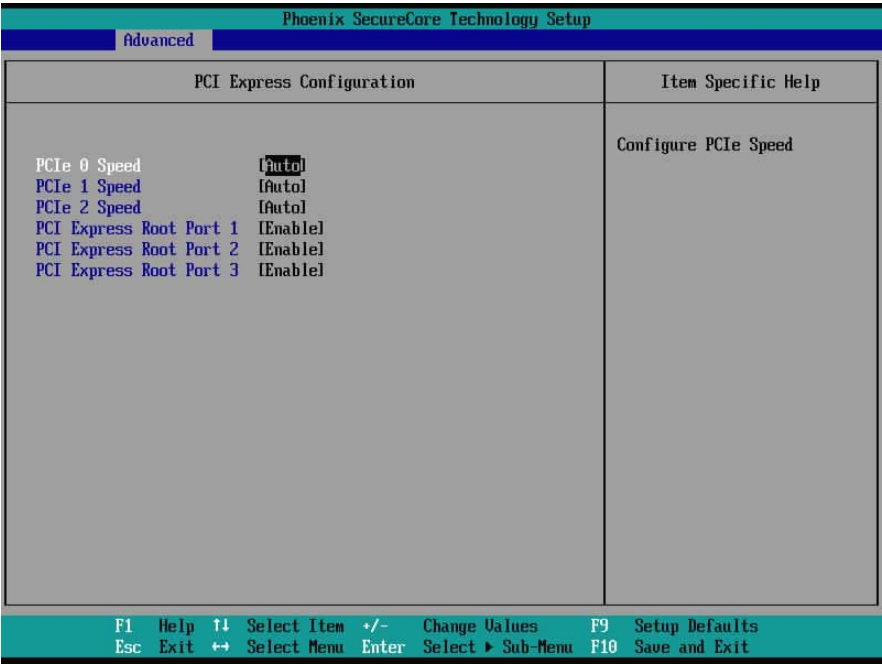
※Windows7 使用時に[IGD Boot Type]を[+LFP]とした場合、ドライバーによって起動しない事が確認されています。
 起動するドライバ ver 36.15.0.1091、37.15.0.1091
 起動しないドライバ ver 15.33.43.4425
 また、Windows8.1,10 ではこの現象は確認されていません。

3-2-3 UEFI 設定 : South Cluster Configuration



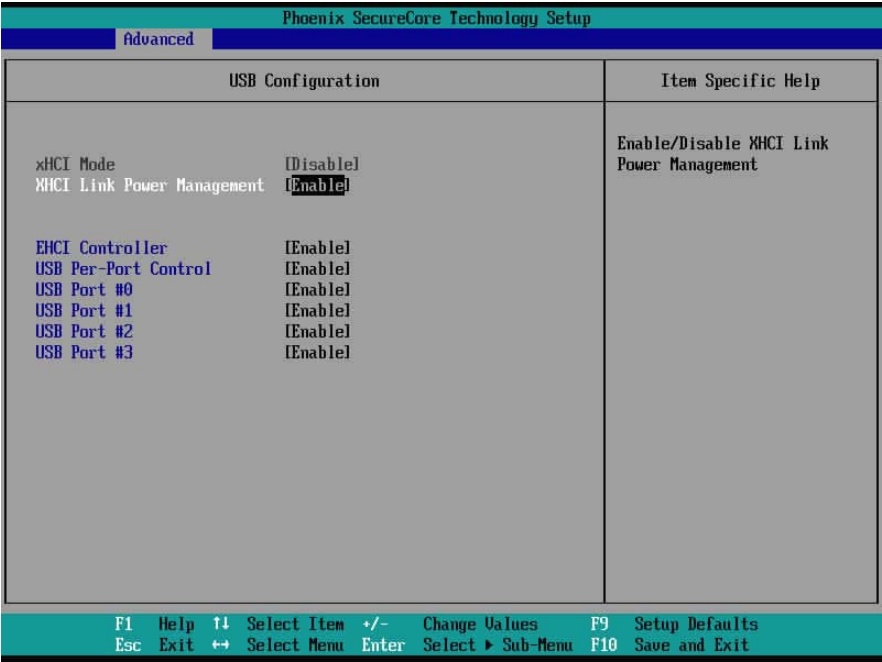
項目	説明
PCI Express Configuration	この項目にカーソルをあわせて[Enter]を押すとサブメニューの設定画面になります。 詳細は次ページ以降を参照して下さい。
USB Configuration	
Audio Configuration	
Miscellaneous Configuration	

3-2-3-1 UEFI 設定 : PCI Express Configuration



項目	説明
PCIe 0 Speed	PCI Express の速度設定です。
PCIe 1 Speed	
PCIe 2 Speed	
PCI Express Root Port 1	本製品では LAN になります。Disable にすると LAN 機能が無効になります。
PCI Express Root Port 2	
PCI Express Root Port 3	本製品では PCIe x1 Bus になります。Disable にすると Bus が無効になります。

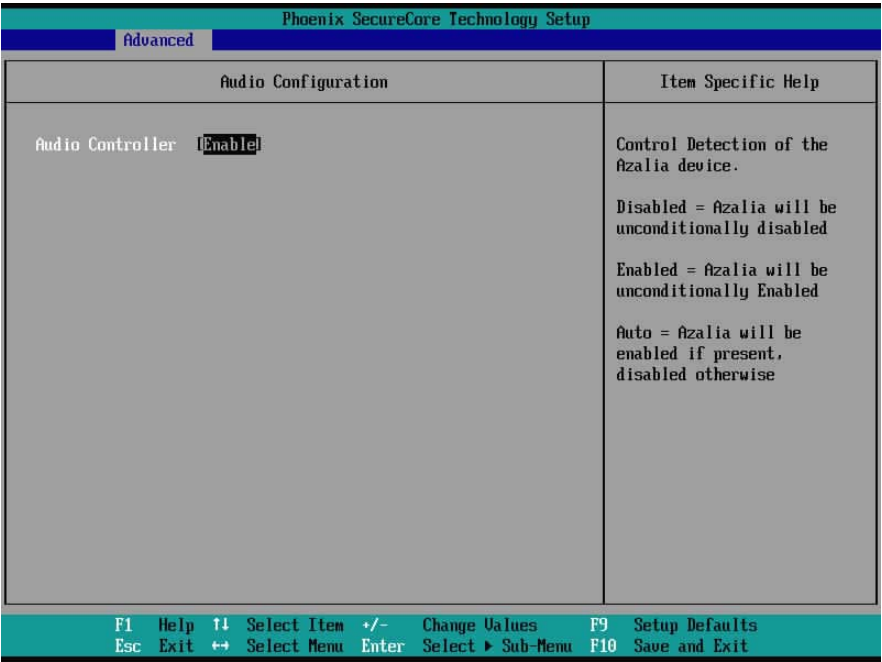
3-2-3-2 UEFI 設定 : USB Configuration



項目	説明
xHCI Mode	USB3.0 機能の設定です。
XHCI Link Power Management	省電力機能の設定です。
EHCI Controller	USB2.0 機能の設定です。
USB Per-Port Control	USB ポートの ON/OFF を設定します。
USB Port #0	特定 USB ポートを無効化する事ができます。
USB Port #1	
USB Port #2	
USB Port #3	

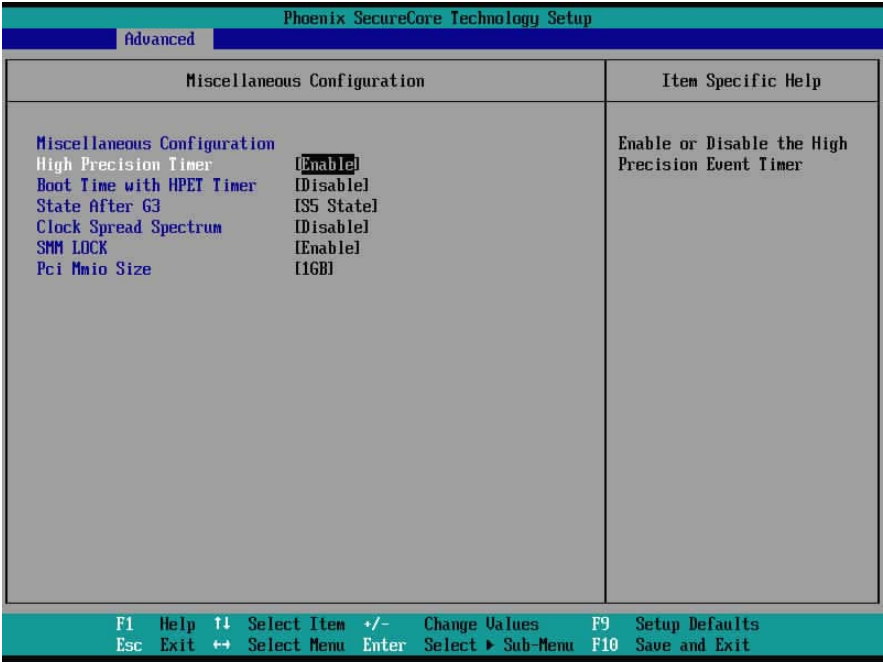
* xHCI Mode と EHCI Controller の両方を [Disable] にしないで下さい。

3-2-3-3 UEFI 設定 : Audio Configuration



項目	説明
Audio Controller	HD オーディオ機能の設定です。

3-2-3-4 UEFI 設定 : Miscellaneous Configuration



項目	説明
High Precision Timer	High Performance Event Timer の設定をします。
Boot Time with HPET Timer	Windows VISTA 以降の OS で RTC から切り替える設定です。
State After G3	本製品ではジャンパーP1 でのサポートとなります。
Clock Spread Spectrum	スペクトラム拡散の設定をします。
SMM LOCK	SMM ロック機能の設定です。
Pci Mmio Size	PCI MMIO の予約サイズの設定です。 32bitOS の使用可能なメモリサイズに影響があります。

3-2-4 UEFI 設定 : Thermal

Phoenix SecureCore Technology Setup	
Advanced	
Thermal	Item Specific Help
Thermal Configuration Parameters Critical Trip Point [90 C] Passive Trip Point [85 C]	This value controls the temperature of the ACPI Critical Trip Point - the point in which the OS will shut the system off. NOTE: 100C is the Plan Of Record (POR) for all Intel mobile processors.
F1 Help ↑ Select Item +/- Change Values F9 Setup Defaults Esc Exit ↔ Select Menu Enter Select ► Sub-Menu F10 Save and Exit	

本製品では機能しません。

3-2-5 UEFI 設定 : Super IO Configuration

Phoenix SecureCore Technology Setup	
Advanced	
Super IO Configuration	Item Specific Help
Serial Port Serial Port 1 [3F8 / IRQ4] Serial Port 2 [2F8 / IRQ3] Serial Port 3 [C80 / IRQ5] Serial Port 4 [C88 / IRQ6] Serial Port 5 [C90 / IRQ10] Serial Port 6 [C98 / IRQ11] Paraller Port LPT [378 / IRQ7] Paraller Mode [Standard] Paraller DMA [3] Watch Dog Timer [Disabled]	Device Settings
F1 Help ↑ Select Item +/- Change Values F9 Setup Defaults Esc Exit ↔ Select Menu Enter Select ► Sub-Menu F10 Save and Exit	

Serial Port や LPT、WDT の設定です。

3-2-6 UEFI 設定 : Hardware Monitor

Phoenix SecureCore Technology Setup		
Advanced		
Hardware Monitor		Item Specific Help
CPU Fan Policy	[Smart Fan]	Fan Mode Setting
Target Temperature	[65]	-Manual mode
Start PWM Value	[40]	-Smart Fan
PWM Duty Off Value	[40]	
SYSTEM Temperature :	[38 degrees centigrade]	
CPUIN Temperature :	[39 degrees centigrade]	
CPU Fan Speed :	[0 RPM]	
UCC3V :	[3.328 V]	
AVCC :	[3.328 V]	
USB3V :	[3.296 V]	
VBAT :	[3.168 V]	
CPUVCCORE :	[0.920 V]	
UCC5V :	[4.9784 V]	
UCC1.8V:	[1.808 V]	
F1 Help ↑↓ Select Item +/- Change Values F9 Setup Defaults		
Esc Exit ←→ Select Menu Enter Select ▶ Sub-Menu F10 Save and Exit		

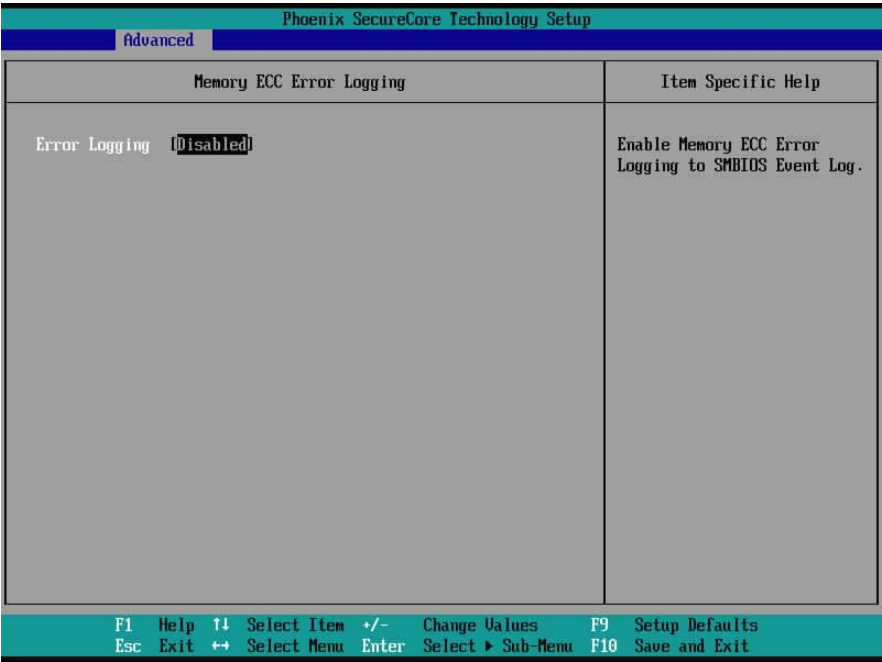
ファンの設定とハードウェア情報の確認をすることができます。

3-2-7 UEFI 設定 : SMBIOS Event Log

Phoenix SecureCore Technology Setup		
Advanced		
SMBIOS Event Log		Item Specific Help
Event Log Validity	Valid	Enable/Disable Event Log.
Event Log Capacity	Space Available	
Event Log	[Enabled]	
▶ View SMBIOS event log		
Mark SMBIOS events as read	[Enter]	
Clears SMBIOS events	[Enter]	
F1 Help ↑↓ Select Item +/- Change Values F9 Setup Defaults		
Esc Exit ←→ Select Menu Enter Select ▶ Sub-Menu F10 Save and Exit		

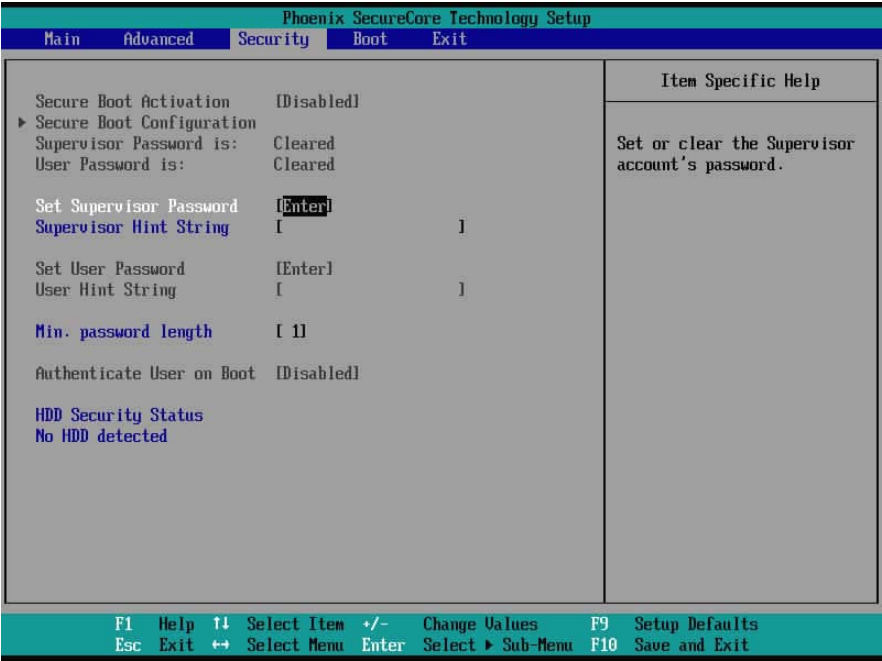
System Management BIOS のログに関する設定項目です。

3-2-8 UEFI 設定 : Memory ECC Error Logging



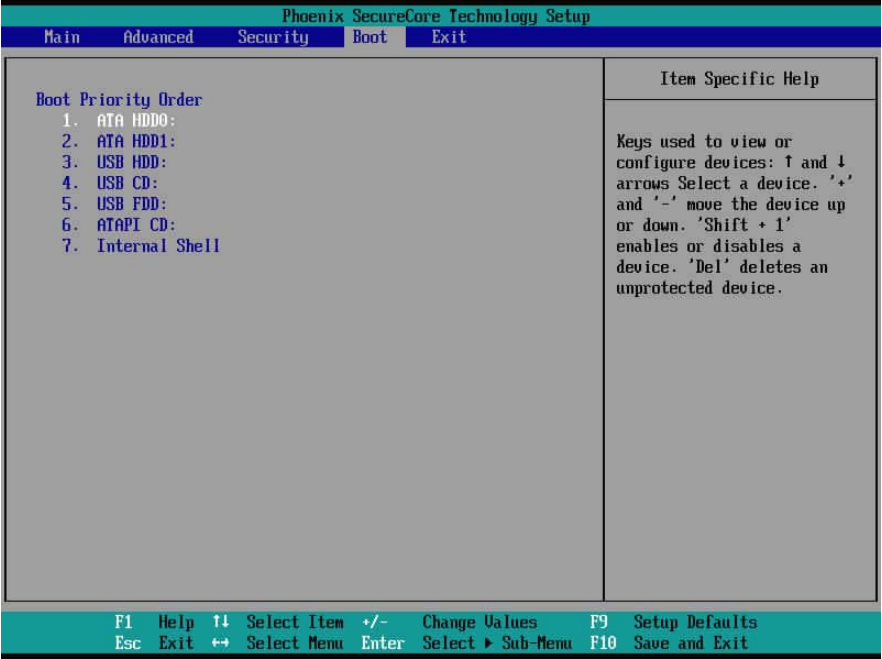
ECC ロギングの設定を行う事ができます。

3-3 UEFI 設定 : Security



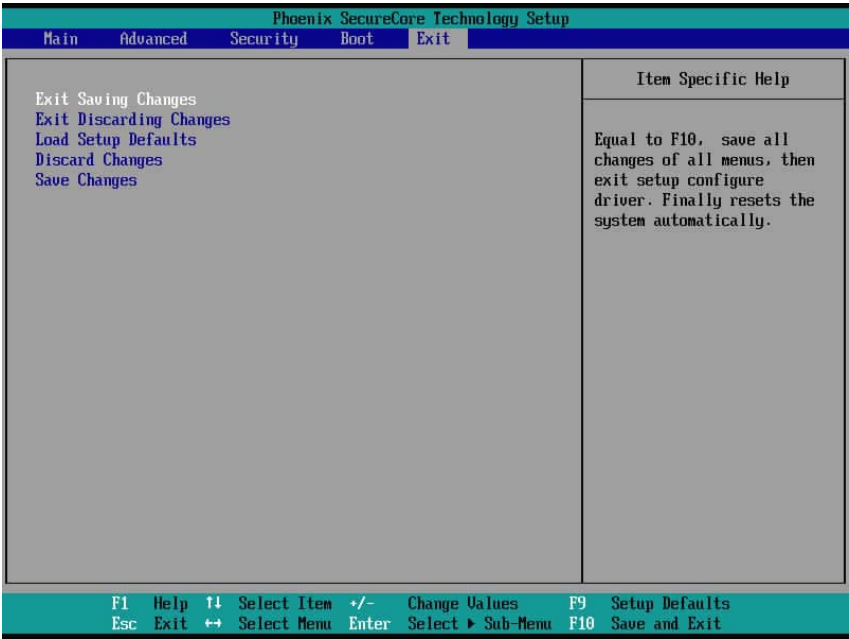
項目	説明
Set Supervisor Password	スーパーバイザーアカウントパスワードを設定もしくはクリアします。
User Hint String	パスワードのヒントを設定、表示します。
Min. password length	パスワードの最小文字数を設定します。

3-4 UEFI 設定 : Boot



起動順序の設定項目です。

3-5 UEFI 設定 : Exit



項目	説明
Exit Saving Changes	設定内容を保存して終了します。
Exit Discarding Changes	設定内容を保存せずに終了します。
Load Setup Defaults	設定内容を工場出荷時に戻します。
Discard Changes	変更した内容を元に戻します。
Save Changes	設定内容を保存します。